

2025年9月11日

各位

一般社団法人新生福島先端技術振興機構との独占販売代理店契約の締結 進捗に関するお知らせ

~トリチウム連続計測装置のご紹介~

当社は、2023年6月22日に一般社団法人新生福島先端技術振興機構(本社:福島県安達郡、代表理事: 齋藤 雄一郎、以下、「新生福島」という。)と、トリチウム等の連続計測器(以下、「トリチウム連続 計測装置」という。)の独占販売代理店契約を締結いたしました。

このたび、その後の進捗状況についてお知らせいたします。

記

【研究開発・改良の状況】

放射性トリチウムを含んだ処理水の全量を連続計測できるトリチウム連続計測装置は、トリチウムを含む水の環境放出に関する国の規制基準値である 1 リットルあたり 60,000 ベクレル (Bq/L) を、3 秒で計測することが可能です。さらに、研究開発・改良により、現在福島第一原発から海洋放出されている処理水の目標値である 1,500 ベクレル (Bq/L) を計測した場合、従来の計測方法であれば 24 時間以上、改良前の新生福島の製品でも 2.5 時間を要していましたが、15 分で計測できるまでに性能が向上いたしました。



(写真) トリチウム連続計測装置



https://www.sentangijyutu.org/

【検出性能】(6系列並行運転)

ターゲット濃度	改良前	改良後
1500Bq/L	2.5時間	15 分
700Bq/L	6 時間	30分
100Bq/L	24 時間	150 分

【システム能力】

・処理流量 : 28.8 m³/日/系列 (20L/分)
・総処理能力: 172.8 m³/日 (6系列並行運転)
・直線性 : 全測定範囲で良好な直線性を確保

【装置評価】

「トリチウム連続計測装置」につきましては、昨年 12 月に来日していた IAEA (国際原子力機関) の調査団も見学に訪れ、高い評価をいただいております。

【今後の取り組み】

当社は、本トリチウム連続計測装置を国内外に提供していくことで、放射線管理や環境保護のニーズに応え、より持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【会社概要】

所在地:東京都品川区大崎一丁目6番3号

代表者:代表取締役社長 川倉 歩

事業内容: ヘルスケアソリューション事業、地球環境ソリューション事業

公式サイト: https://www.imageone.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イメージワン

https://www.imageone.co.jp/inquiry/

以上